



講師と塾生が 合格喜び合う

志門塾が祝賀会

県内公立高校が合格発表を行った14日、学習塾の志門塾(大垣市

林町)は岐阜市と大垣市で合格祝賀会を開き、計約千人の塾生が講師と喜びを分かち合った。写真。

開塾当初からの伝統行事で、西濃地域18校の塾生約550人は大垣市加賀野のソフトピアジャパンに、岐阜地域19校の約450人は岐阜市長良福光の岐阜都ホテルに集まった。

このうちソフトピアジャパンでは、成瀬正総塾長が塾生一人一人を握手で出迎え、「おめでとう。これからも今まで通り頑張り続けて」とあいさつし、だるまの目入れをした。

その後、講師たちがダンスや歌、寸劇、菓子まきなどで盛り上げた。川瀬憲司代表はアントニオ猪木さんに扮してぎやかに登場し「この道を行けば…」の名ぜりふを塾生に伝えていた。

(古家政徳)